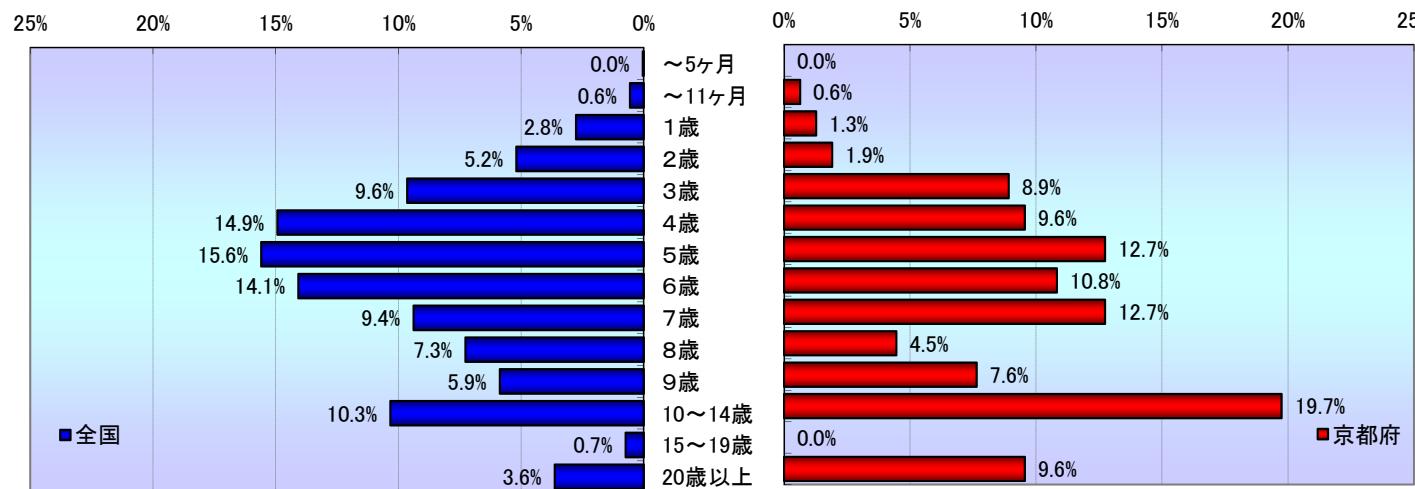


2012年 第11週 の年齢階級別A群溶血性レンサ球菌咽頭炎患者の小児科定点医療機関からの報告割合



11週の総報告数 7281人

定点あたり 2.3人

11週の総報告数 157人

定点あたり 2.2人

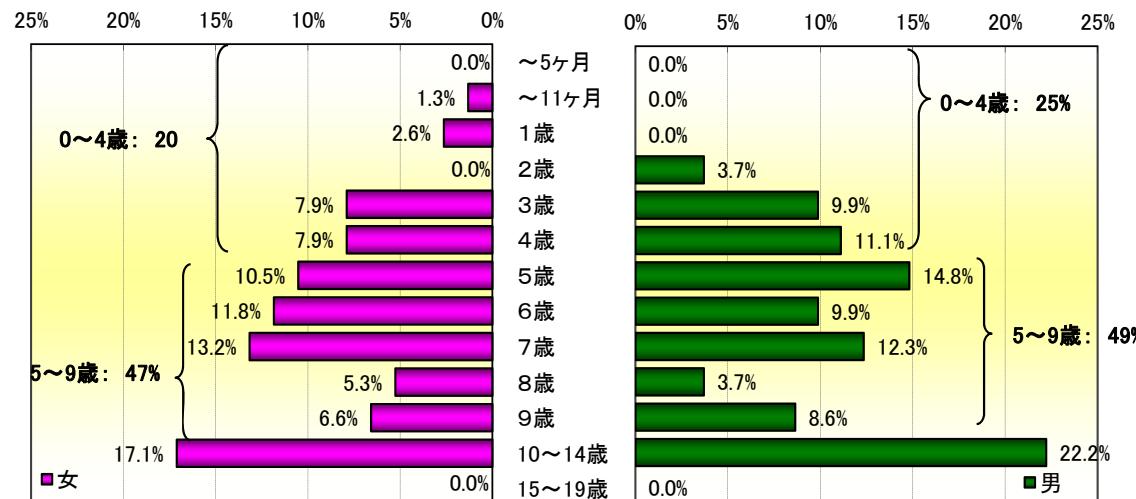
2012年 第11週 の年齢階級別A群溶血性レンサ球菌咽頭炎患者の小児科定点医療機関からの報告割合
(京都府、20歳未満)

20歳未満報告数

女 64人 (全体の 84%)

20歳未満報告数

男 78人 (全体の 96%)



☆☆☆ このデータは速報性を重視してとりまとめているため、今後若干の修正等がなされる可能性があります。ご了承ください。

2012 年 第11週 の年齢階級別A群溶血性レンサ球菌咽頭炎患者の小児科定点医療機関からの報告割合(全国、京都府)

年齢区分	京都府						全国					
	女		男		計		女		男		計	
	報告数 (定点あたり)	発生割合										
~5ヶ月	0 (0.00)	(0%)	0 (0.00)	(0%)	0 (0.00)	(0%)	1 (0.00)	(0%)	2 (0.00)	(0%)	3 (0.00)	(0%)
~11ヶ月	1 (0.01)	(1%)	0 (0.00)	(0%)	1 (0.01)	(1%)	21 (0.01)	(1%)	20 (0.01)	(1%)	41 (0.01)	(1%)
1歳	2 (0.03)	(3%)	0 (0.00)	(0%)	2 (0.03)	(1%)	86 (0.03)	(3%)	115 (0.04)	(3%)	201 (0.06)	(3%)
2歳	0 (0.00)	(0%)	3 (0.04)	(4%)	3 (0.04)	(2%)	162 (0.05)	(5%)	216 (0.07)	(6%)	378 (0.12)	(5%)
3歳	6 (0.08)	(8%)	8 (0.11)	(10%)	14 (0.19)	(9%)	309 (0.10)	(9%)	393 (0.13)	(10%)	702 (0.22)	(10%)
4歳	6 (0.08)	(8%)	9 (0.12)	(11%)	15 (0.21)	(10%)	482 (0.15)	(14%)	605 (0.19)	(16%)	1,087 (0.35)	(15%)
5歳	8 (0.11)	(11%)	12 (0.16)	(15%)	20 (0.27)	(13%)	506 (0.16)	(15%)	629 (0.20)	(16%)	1,135 (0.36)	(16%)
6歳	9 (0.12)	(12%)	8 (0.11)	(10%)	17 (0.23)	(11%)	485 (0.15)	(14%)	540 (0.17)	(14%)	1,025 (0.33)	(14%)
7歳	10 (0.14)	(13%)	10 (0.14)	(12%)	20 (0.27)	(13%)	301 (0.10)	(9%)	382 (0.12)	(10%)	683 (0.22)	(9%)
8歳	4 (0.05)	(5%)	3 (0.04)	(4%)	7 (0.10)	(4%)	269 (0.09)	(8%)	260 (0.08)	(7%)	529 (0.17)	(7%)
9歳	5 (0.07)	(7%)	7 (0.10)	(9%)	12 (0.16)	(8%)	195 (0.06)	(6%)	232 (0.07)	(6%)	427 (0.14)	(6%)
10~14歳	13 (0.18)	(17%)	18 (0.25)	(22%)	31 (0.42)	(20%)	332 (0.11)	(10%)	420 (0.13)	(11%)	752 (0.24)	(10%)
15~19歳	0 (0.00)	(0%)	0 (0.00)	(0%)	0 (0.00)	(0%)	28 (0.01)	(1%)	26 (0.01)	(1%)	54 (0.02)	(1%)
20歳以上	12 (0.16)	(16%)	3 (0.04)	(4%)	15 (0.21)	(10%)	212 (0.07)	(6%)	52 (0.02)	(1%)	264 (0.08)	(4%)
合計	76 (1.04)	(100%)	81 (1.11)	(100%)	157 (2.15)	(100%)	3,389 (1.08)	(100%)	3,892 (1.24)	(100%)	7,281 (2.32)	(100%)

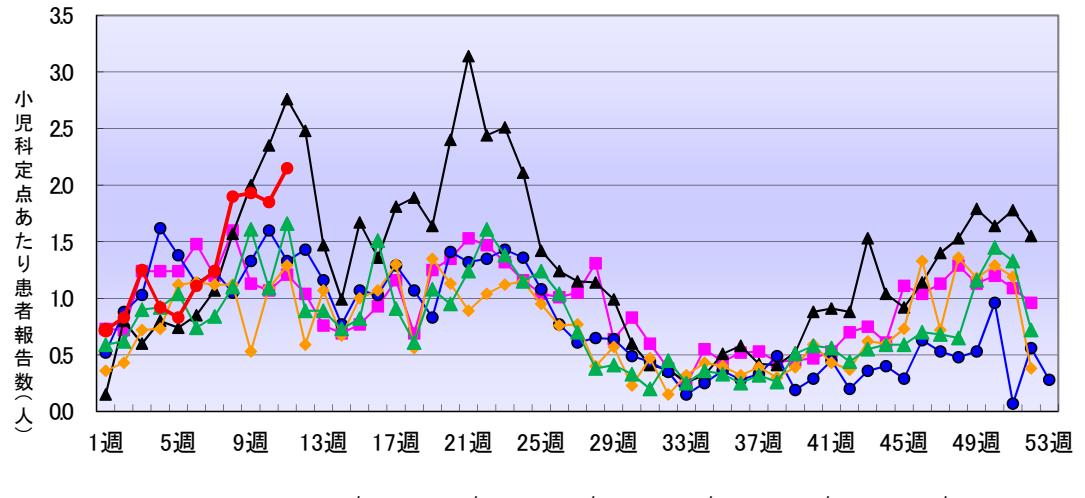
☆☆☆ このデータは速報性を重視してとりまとめているため、今後若干の修正等がなされる可能性があります。ご了承ください。

2012年 第11週 の保健所別A群溶血性レンサ球菌咽頭炎患者の小児科定点医療機関からの報告数、定点あたりの報告数とその推移

保健所名	報告数			定点あたり		
	女	男	総計	女	男	総計
北	1	1	2	0.50	0.25	0.50
上京	4	5	9	3.00	1.67	3.00
左京	3	2	5	1.25	0.50	1.25
中京	1	2	3	0.33	0.67	1.00
東山	0	0	0	0.00	0.00	0.00
山科	0	1	1	0.00	0.25	0.25
下京	0	0	0	0.00	0.00	0.00
南	5	11	16	1.67	3.67	5.33
右京	1	1	2	0.20	0.20	0.40
伏見	4	2	6	0.57	0.29	0.86
西京	23	19	42	5.75	4.75	10.50
京都市計	42	44	86	1.02	1.07	2.10
乙訓	3	1	4	0.75	0.25	1.00
山城南	1	4	5	0.33	1.33	1.67
中丹西	2	1	3	0.67	0.33	1.00
山城北	4	9	13	0.50	1.13	1.63
南丹	13	15	28	2.60	3.00	5.60
中丹東	9	7	16	1.80	1.40	3.20
丹後	2	0	2	0.50	0.00	0.50
京都府管轄計	34	37	71	1.06	1.16	2.22
京都府 計	76	81	157	1.04	1.11	2.15
近畿2府4県 計	412	432	844	0.84	0.88	1.72
全国 計	3,389	3,892	7,281	1.08	1.24	2.32

A群溶血性レンサ球菌咽頭炎過去5年間の発生状況

警報開始基準値は、定点あたり8人



*: データの集計上、53週が存在する年(2008年)があるため、12月に欠損値があるようにみえます。

A群溶血性レンサ球菌咽頭炎 小児科定点患者発生の過去の発生推移

1997年(平成9年)第1週から現在

■ 京都府 ■ 全国

